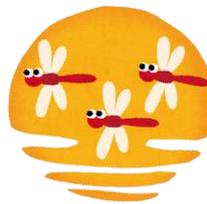


<問い合わせ状況 2024年11月>



📄 院外処方せんに関連する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5～10件程度の問い合わせに対応しています。11月の疑義照会は10件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認 (2件)
- 残薬調整
- 粉碎希望
- その他 (5件)
 - ・処方忘れ
 - ・剤型変更希望
 - ・コメントが古い …など

※このほか、プロトコールによる変更は5件ありました。

(残薬調整、剤型変更など)



📄 薬に関する問い合わせ (患者・家族・施設より)

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。

11月は5件のお問い合わせがありました

- 退院時にもらった薬の続きをもらいたいどうすれば良いか
- 退院サマリーの内容と実際の処方薬を確認したい …など



📄 薬に関する問い合わせ (院内より)

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してあるDI室への問い合わせは、11月は6件でした (病棟で直接質問されたことは未記載の可能性あります)。

◎がついたものについては回答をDIニュース No. 464 に記載しています。

- ロヒプノール[®]とは何か? → サイレース[®]と同じ (ロヒプノールは2018年8月に製造中止)
- ◎アルダクトンとソルダクトンの換算は?
- テラムロ[®]B P錠が未採用だがどうすれば良いか? → テラムロ[®]A P錠+テルミサルタン錠 40mg
- ◎ジスロマック[®]錠を連日服用することがあるのか?
- 経管投与可能なカリウムを下げる薬はあるか → ケイキサレート[®]D S
- ◎メトジェクト注とメトトレキサート錠を嚥下状態によって都度変更して良いか

